

## 単元名 球技(ネット型)〈卓球〉

配当時間 14時間

- 単元の目標 (1) 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。
- (2) 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。
- (3) 卓球に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしたり、作戦などについての話し合いに貢献したり、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしたり、互いに助け合い教え合ったり、健康・安全を確保したりしようとする。

## 標準的な展開例

12300116\_001

【準備等】 ラケット、ボール、卓球台、卓球用ネット、得点板、ビニールテープ、学習カード、学習資料、デジタルタイマー

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 1・2年生の学習を振り返り、学習の見通しをもつ。 ★3年生の卓球のねらいを知ろう。</p> <p>○学習のねらいや進め方を知る。 ・作戦に応じたボール操作 ・ポジションに応じた役割</p> <p>○学習カードや資料の使い方を知る。 ○マナーや安全な運動の仕方を知る。</p> <p>○試しのゲームをし、めあてをつかむ。</p> <p>2～4 基本技能の確認をする。 ★ねらった場所へボールを操作しよう。 ○サービスの練習をする。</p> <p>○ストロークの練習をする。 ○攻撃に有効な技能を確認する。</p> <p>○簡易ゲームをする。</p> <p>5～8 ダブルスのコンビネーションの練習をする。 ★コンビネーションを生かした攻撃や防御をしよう。 ○グループ練習をする。 ・基本的な技能の確認 ・ラリー</p> <p>○コンビネーションの練習をする。</p> <p>○簡易ゲームをする。</p> <p>9～11 ダブルスのゲームをする。 ★ペアの連携を生かしたゲームをしよう。 ○ペアに合った作戦を立て、練習する。</p> <p>○ルールを確認する。 ○簡易ゲームをする。</p>	<p>・ネットを挟んで、攻撃を組み立てたり、防御を工夫したりしてボールを打ち合うゲームの特性を確認する。</p> <p>・空いた場所への返球、相手の打球に備えた準備姿勢など、ネット型特有の動きや特性について考えさせる。</p> <p>・ルールについては、随時教えていく。</p> <p>・ネットの張り方や道具の扱い方を確認する。</p> <p>・1グループは、偶数の人数で構成する。</p> <p>・1・2年時の学習を振り返りながら練習させる。</p> <p>・ボールをねらった場所に打てるよう、コートの手前や角にビニールテープで目印のマークを付けて練習させる。</p> <p>・二人一組で練習を行わせる。</p> <p>・空いた場所を作るよう意識させる。</p> <p>・腕やラケットを強く振って、ネットより高い位置から相手側のコートに打ち込ませる。</p> <p>【評】練習を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・相手側のコートのねらった場所へ返球するよう意識させる。</p> <p>【評】簡易ゲームを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・コートを縦半分に分けて、ダブルスのペア同士で向かい合いながら打ち合いをする。</p> <p>・ラリーを続ける中で、つつきやドライブ、スマッシュなどの打ち方も入れていくよう指示する。</p> <p>・1球ずつ交互に打たせる。</p> <p>・味方が次に動きやすい場所へ移動することを意識させる。</p> <p>・味方の動きや相手の攻撃に合わせて、コート上の空いた場所をカバーする動きも意識させる。</p> <p>・相手側のコートから球を打ち込んでもらい、練習したコンビネーションを意識しながら返球するようにさせる。</p> <p>【評】ペアで練習する姿を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・コンビネーションを考えながらプレーすることを意識させる。</p> <p>【評】簡易ゲームを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ペアの長所を生かした作戦を立てるようにさせる。</p> <p>・声をかけ合ってお互いのポジションを確認しながら練習させる。</p> <p>・正規のダブルスのルールでゲームをさせる。</p> <p>・作戦やコンビネーションを生かしたゲームを</p>

<p>○活動を振り返り，まとめをする。</p> <p>12～14 リーグ戦をする。 ★ペアの特徴を生かしてゲームをしよう。 ○リーグ戦でゲームをする。</p> <p>○活動を振り返り，次時の作戦を立てる。</p>	<p>するよう意識させる。 【評】簡易ゲームを通して，「知識・技能」を評価する。 ・ペアで立てた作戦が効果的であったかを振り返らせる。 【評】活動を振り返り，まとめをする活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・前時で立てた作戦を意識させて，ゲームをさせる。 ・相手や仲間の素晴らしいプレイやフェアなプレイを認め合うことを意識させる。 【評】リーグ戦を通して，「知識・技能」を評価する。 【評】話し合い活動や学習カードを通して「思考・判断・表現」を評価する。 【評】単元全体の活動やリーグ戦で評価し合う活動を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>
--	--

【 備 考 】  
卓球は，コート上でネットを挟んで相対し，身体やラケットを操作してボールを空いている場所へ返球し，一定の得点に早く到達することを競い合うゲームである。本単元では，基本的な技能や仲間と連携した動きを発展させて，作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームが展開できるようにする。